

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 2 部門第 4 区分  
【発行日】平成 17 年 5 月 19 日 (2005.5.19)

【公開番号】特開 2004-155126 (P2004-155126A)  
【公開日】平成 16 年 6 月 3 日 (2004.6.3)  
【年通号数】公開・登録公報 2004-021  
【出願番号】特願 2002-324362 (P2002-324362)  
【国際特許分類第 7 版】  
B 2 9 C 45/76  
【F I】  
B 2 9 C 45/76

【手続補正書】  
【提出日】平成 16 年 7 月 8 日 (2004.7.8)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 2 5  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【0 0 2 5】

プロセスコントローラ 1 1 1 は、CPU 2 0 3 および入力部 2 0 4 と出力部 2 0 2 と記憶部 2 0 6 によって構成される。CPU 2 0 3 は、演算部 2 0 5 と制御部 2 0 7 とタイマ 2 0 8 を含む。演算部 2 0 5 は、記憶部 2 0 6 から制御プログラムや成形条件等の各種情報に関するデータを取り出して、射出成形機 1 0 1 の動作および周辺機器 2 0 1 の動作を制御し、射出成形による成形品の連続生産を実行し、射出成形機 1 0 1 による射出成形の稼働・運転を継続する。また記憶部 2 0 6 には、少なくとも、各種の動作のための制御プログラム 2 0 6 A、成形条件のデータ 2 0 6 B、成形品情報のデータ 2 0 6 C、射出成形機 1 0 1 の状態に関するデータ 2 0 6 D、稼働情報に関するデータ 2 0 6 E、操作・表示装置 1 1 2 の表示を制御する表示プログラム 2 0 6 F が記憶されている。なお、表示プログラム 2 0 6 F によって行われた処理結果が出力部 2 0 2 を介して、上位コンピュータ 1 1 0 に送信されるようにしてもよい。この場合、上位コンピュータ 1 1 0 は受信した処理結果に応じて表示部 1 1 0 a に、射出成形機 1 0 1 の操作・表示装置 1 1 2 と同じ画面を表示させる。上位コンピュータ 1 1 0 は表示部 1 1 0 a と生産切替判断部 1 1 0 b と情報更新表示部 1 1 0 c を備えており、プロセスコントローラ 1 1 1 から受けたデータに応じて、生産切替判断部 1 1 0 b および情報更新表示部 1 1 0 c の処理によって表示部 1 1 0 a に表示が行われる。